

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社 代表者の役職名 代表取締役 細窪 政 (コード番号 8518 東証一部) 問い合せ先 常務取締役 下村哲朗 T E L 03(3259)8518

事業承継ファンド設立のお知らせ

この度、日本アジア投資株式会社(以下「当社」、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:細窪 政)は、日本国内の中小企業の事業承継問題解決と地域創生を目的とするファンド「サクセッション 1 号投資事業有限責任組合」(以下「当ファンド」)を設立することとなりましたのでお知らせいたします。

当ファンドの総額は設立時点では10億円ですが、今後地域金融機関等を中心に追加出資を募り、ファンド総額を最大30億円程度まで拡大したいと考えています。

1. 当ファンドの概要

名称	サクセッション1号投資事業有限責任組合
所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目 11 番地
ファンド運用者	当社
出資者	株式会社あおぞら銀行、当社
ファンド総額	10 億円 (設立時点)
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業
設立日	2017年6月26日

2. 当ファンド設立の背景と目的

昨今の日本では、高齢化が進み、中小企業のオーナー経営者にとって事業承継者の不在が深刻な問題となっています。黒字企業のうち後継者不在に悩む企業は、実に 20 万社にものぼると言われています。

これに伴い、事業承継の手法も多様化しています。従来は親族内承継が一般的な手法でしたが、近年では M&A による事業承継が、そのメリットに対するオーナー経営者の認知度が高まるにつれ、主流となってきました。しかしながら、既存の事業承継を対象としたサービスは少数の大企業向けに偏っており、中小企業に向けた支援が手薄となっています。

当ファンドでは、このような中小企業に対し、資本政策を立案し事業承継スキームの中で投資を行います。 投資後は様々な成長支援を実施し、投資先の企業価値を向上しつつ、事業承継の諸問題を解決します。

なお、当ファンドは株式会社あおぞら銀行から出資を受け、共同で設立する予定です。同行は、予てより中 小企業の事業承継ニーズに関心が高く、また、当社の長年に亘る投資実績や豊富なファンド運用実績が同行 から評価されたため、今般当ファンドへ出資することとなったものです。

当社としても、同行の有する確固とした顧客基盤や M&A における知見を活用できる点は、当ファンドを運営

するうえで大きな競争優位になると考えております。

当社は、当ファンドによる投資を通じて、日本の地域経済の要となる中小企業のオーナー経営者を支援し、日本経済の発展や地域創生に貢献してまいります。

以上